



2026年10月26日

各 位

会社名 株式会社オーテック
代表者名 代表取締役社長 市原 伸一
(コード番号 1736 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役管理担当 安野 進
(電話番号 03-3699-0411)

アズビル株式会社との資本業務提携契約の締結 並びに主要株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、アズビル株式会社（以下「アズビル」といいます。）との間で資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。）を締結することを決議し、本日付で締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本資本業務提携契約の締結に関連して、当社は、本日付で、当社の株主である株式会社光通信のグループ会社が無限責任組合員を務める5つの投資事業有限責任組合（以下、総称して「光通信ら」といいます。）が、その保有する当社の普通株式の一部を、市場外での相対取引により、アズビルに譲渡すること（以下「本株式譲渡」といいます。）をアズビルとの間で合意し、本株式譲渡に係る株式譲渡契約（以下「本株式譲渡契約」といいます。）を締結した旨の連絡を受けました。本株式譲渡に伴い、当社の主要株主及びその他の関係会社の異動が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

I. 本資本業務提携の概要

1. 本資本業務提携の目的

当社グループ（当社及び当社の関係会社をいいます。）は、自動制御システム及び放射冷暖房システムの設計・施工・メンテナンス（保守）並びに自動制御機器及び環境関連機器の販売を行う環境システム事業、並びに衛生陶器・住設機器・冷暖房機器・産業機器・継手・バルブ及び鋼管の販売を行う管工機材事業の2事業を展開しております。

一方、アズビルグループ（アズビル及びアズビルの関係会社をいいます。）は、「人を中心としたオートメーション」のグループ理念の下、2026年5月に「人と社会の可能性を、技術で解き放つ。」をパーパスとして策定し、オートメーションを含めた幅広い技術で人と社会をつなぎ、未来をひらくパートナーとなることを目指しているとのことです。中期経営計画（2025～2027年度）では“進化・共創”をテーマに、幅広い顧客基盤（工場・プラント、商業ビル、ライフライン）との長年の関係に基づく「基盤事業」と、技術革新や社会課題への対応を事業機会と捉えた「成長事業」の両輪による“azbilグループらしい事業モデル”の強化を進めており、外部パートナーとの共創も積極的に進めているとのことです。ビルディングオートメーション事業においては、新設需要に加え、既設建物の改修・省エネルギー需要が堅調に推移する一方、施工・エンジニアリングを担う人材の確保・育成が、持続的な事業拡大に向けた重要な課題となっているとのことです。

当社は、1961年にアズビルと特約店契約を締結して以来、60年以上にわたりアズビル製品の販売・施工・保守を担ってきており、アズビルは、当社にとって重要なパートナーです。

このたび両社は、資本関係をより強化することにより、これまでの協力関係を一層強固なものとし、顧客基盤、技術・ノウハウ及び人材を相互に活用することで、施工・エンジニアリング体制の強化、既設建物の改修・保守サービスの拡充、新たな製品・サービスの共同開発等を進め、両社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ることを目的として、本資本業務提携を行うことといたしました。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

当社とアズビルは、主に以下の領域における業務提携の強化を実施してまいります。

- ① 施工管理技士、主任技術者その他の有資格者を含む施工人材の育成及び活用に関する相互協力を通じた両当事者の施工体制の強化
- ② 両当事者の人材の技術及び技能の向上を図るための相互協力を通じた、大型案件その他高度な対応を要する案件への対応力の更なる強化
- ③ 両当事者の製品、商品及び技術を相互に活用した新たな製品、商品及びサービスの共同開発

(2) 資本提携の内容

アズビルは、本日付で、光通信らとの間で株式譲渡契約を締結し、光通信らが保有する当社の普通株式のうち合計2,387,000株（議決権所有割合：15.25%）を、市場外の相対取引により取得することについて合意いたしました。本株式譲渡の完了後、アズビルが保有する当社の普通株式は、既に保有している750,000株（議決権所有割合：4.79%）と合わせて3,137,000株（議決権所有割合：20.04%）となり、アズビルは、下記「II. 主要株主及びその他の関係会社の異動」に記載のとおり、当社の主要株主及びその他の関係会社となる予定です。

（注） 「議決権所有割合」は、2026年3月31日現在の発行済株式総数17,100,000株から、議決権を有しない株式数1,449,900株を控除した総議決権数156,501個を基準に算出しております。また、小数点以下第3位を切り捨てております。以下同じです。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	アズビル株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号	
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	取締役 代表執行役社長 山本 清博	
(4) 事 業 内 容	「計測と制御」の技術を基盤とした、ビルディングオートメーション（BA）事業・アドバンスオートメーション（AA）事業・ライフオートメーション（LA）事業の3事業	
(5) 資 本 金	105億2,271万6,817円（2026年3月31日時点）	
(6) 設 立 年 月 日	1949年8月22日	
(7) 大 株 主 及 び 持 株 比 率 （2026年3月31日時点）	株主名	持株比率
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	13.46%
	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001（常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部）	9.26%
	明治安田生命保険相互会社	8.05%
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	4.77%
	全国共済農業協同組合連合会	2.59%
	ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ フィデリティ ファンズ（常任代理人 香港上	2.52%

	海銀行東京支店 セキュリティーズ・サービス・オペレーションズ)		
	azbil グループ社員持株会		2.35%
	ビービーエイチ ファイアムグルトラエンプロイーベネフィットプランズインターナショナルエクイティグロースコミングルドプール（常任代理人株式会社三菱 UFJ 銀行）		1.51%
	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103（常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部）		1.47%
	日本生命保険相互会社		1.44%
	(8) 当社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	アズビルは、本日現在、当社の普通株式 750,000 株(議決権所有割合：4.79%)を所有しております。
人 的 関 係		該当事項はありません。	
取 引 関 係		当社は、アズビルとの間で空調自動制御機器等の供給に関する特約店契約を締結しており、アズビルの自動制御システム等の販売代理店として、継続的な取引関係を有しております。	
関連当事者への該当状況		関連当事者への該当はありません。なお、本株式譲渡の完了後、アズビルは、下記「II. 主要株主及びその他の関係会社の異動」に記載のとおり、当社の主要株主及びその他の関係会社（当社の関連当事者）に該当することとなります。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期	2026 年 3 月期
連結純資産（百万円）	224,887	240,517	255,999
連結総資産（百万円）	313,728	315,072	332,240
1 株当たり連結純資産（円）	420.09	459.01	497.71
連結売上高（百万円）	290,938	300,378	298,930
連結営業利益（百万円）	36,841	41,486	47,304
連結経常利益（百万円）	38,999	42,170	48,760
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	30,207	40,955	38,565
1 株当たり連結当期純利益（円）	57.10	77.96	75.76
1 株当たり配当金（円）	19.00	24.00	32.00

(注 1) アズビルは、2024年10月 1 日付で、普通株式 1 株につき 4 株の割合で株式分割を行っております。1 株当たり連結純資産、1 株当たり連結当期純利益及び 1 株当たり配当金は、2024年 3 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(注 2) (7)の持株比率は、アズビルの第104期有価証券報告書に基づき、発行済株式（自己株式を除く。）の総数に対する所有株式数の割合を記載しております。

(注 3) (9)の数値は、日本基準に基づく連結経営成績及び連結財政状態を記載しております（アズビ

ルは、2027年3月期第1四半期より国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しております。）。

4. 日程

(1) 決 定 日	2026年10月26日
(2) 本資本業務提携契約の締結日	2026年10月26日
(3) 本株式譲渡契約の締結日	2026年10月26日
(4) 本株式譲渡の実行日	2026年11月上旬（予定）

(注) 本株式譲渡については、アズビルは、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に基づく株式取得に係る届出を公正取引委員会に対して行っております。公正取引委員会から排除措置命令を行わない旨の通知がなされた日から3営業日後に、本株式譲渡を実行する予定です。

II. 主要株主及びその他の関係会社の異動

1. 異動予定年月日

2026年11月上旬（予定）

2. 異動が生じる経緯

上記「I. 本資本業務提携の概要」の「2. 本資本業務提携の内容」の「（2）資本提携の内容」に記載の本株式譲渡の完了により、アズビルが当社の主要株主及びその他の関係会社に該当することとなる見込みです。

3. 異動する株主の概要

アズビルの概要は、上記「I. 本資本業務提携の概要」の「3. 本資本業務提携の相手先の概要」をご参照ください。

4. 異動前後におけるアズビルの所有する議決権の数及び議決権所有割合

	属性	議決権の数 (議決権所有割合)		
		直接所有分	合算対象分	合 計
異動前 (2026年3月31日現在)	-	7,500個 (4.79%)	-	7,500個 (4.79%)
異動後	主要株主及び その他の関係会社	31,370個 (20.04%)	-	31,370個 (20.04%)

(注1) 異動前の議決権の数及び議決権所有割合は、2026年3月31日現在の株主名簿に基づき記載しております。

(注2) 異動後の議決権の数及び議決権所有割合は、2026年10月26日付でアズビルより連絡を受けた数値に基づき記載しており、当社として当該株主名義の実質所有株式数及び所有議決権数が確認できたものではありません。

(注3) 2026年3月31日現在の主要株主及び主要株主である筆頭株主並びにその他の関係会社である日本継手株式会社の議決権の数及び議決権所有割合は、「日本継手株式会社」（議決権の株3,015,000株、議決権所有割合19.26%）と「株式会社日本カストディ銀行(りそな銀行再信託分・日本継手株式会社退職給付信託口)」（議決権の株123,000株、議決権所有割合0.78%）を合算して算出しております。そのため、本株式譲渡後も主要株主及び主要株主である筆頭株主並びにその他の関係会社は日本継手株式会社から変更はございません。

5. 今後の見通し

本件は、中長期的に当社の業績及び企業価値向上に資するものと考えており、今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示いたします。

以上